



申請から受付までの概要

日本薬剤師会

2022/09/14



薬剤師資格証（HPKIカード）

利用シーン

- 薬剤師としての資格確認
- **電子署名**（作成者を証明する印鑑機能）
- **電子認証**（アクセスするための電子的通行証）

など

（将来的にはさまざまな活用の可能性も）



薬剤師資格証発行フロー概略図 (2nd鍵同時交付)



申請に必要な情報の入力

①



申請書(入力情報をPDF化)



②



申請書類作成・情報登録システム (web上)

入力された情報のPDF化
入力された情報の保持
日薬への情報払い出し

入力された情報の取得

②'

厚生労働省

薬剤師免許有無の照会

④

受取都道府県薬剤師会を指定?



申請者



必要書類の郵送
・申請書・住民票
・薬剤師免許証のコピー
・顔写真付本人確認書類のコピー
・顔写真(資格証用)等

③

日本薬剤師会

回答

書類の審査
電子データの確認
顔写真のデータ化
発行用データ作成
薬剤師資格証&2nd鍵発行

2nd鍵の預託

⑥

↓頻度未定

受領証の返送

↓月2予定

一括で郵送

⑩

案内葉書を想定

交付準備完了連絡
(カードとQR両方)

⑦



薬剤師資格証を対面で受領
その場で受領証に署名

薬剤師資格証の交付

都道府県薬剤師会

薬剤師資格証やFIDOとの紐づけ作業

⑨'

データセンター

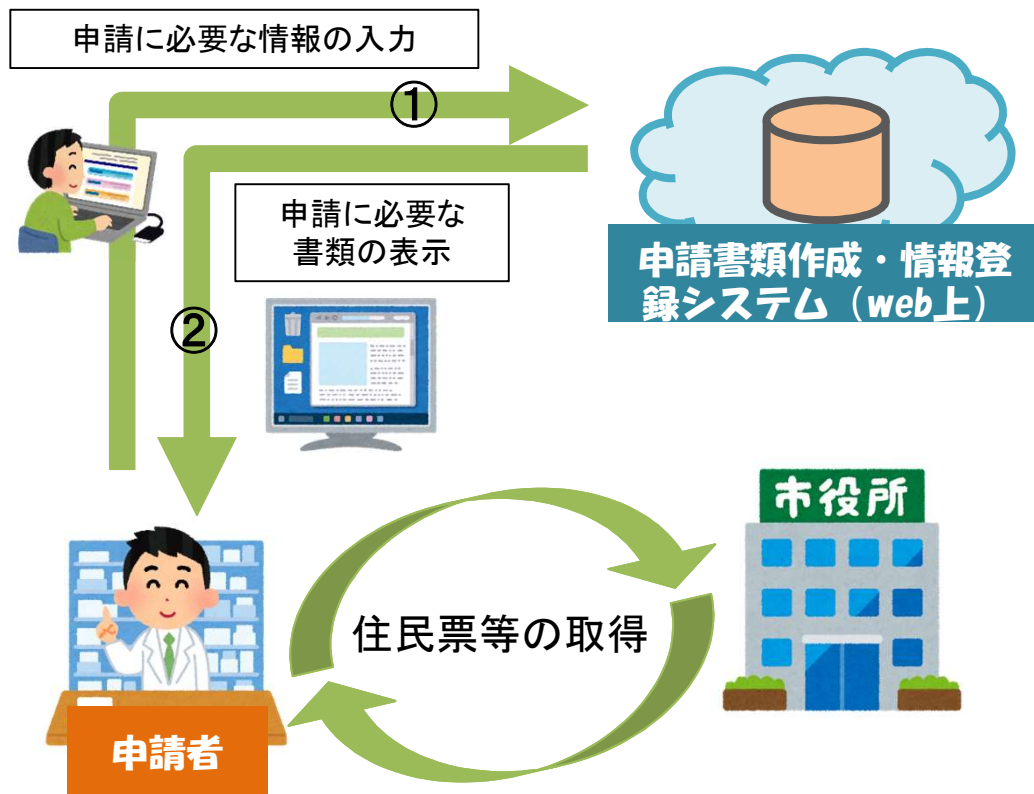
受領書への追記等で回避?

申請者本人への交付
(運転免許証等での確認)

担当者の登録必須。
作業記録の提出必須。

薬剤師資格証発行フロー概略図 (2nd鍵同時交付)

必要書類確認



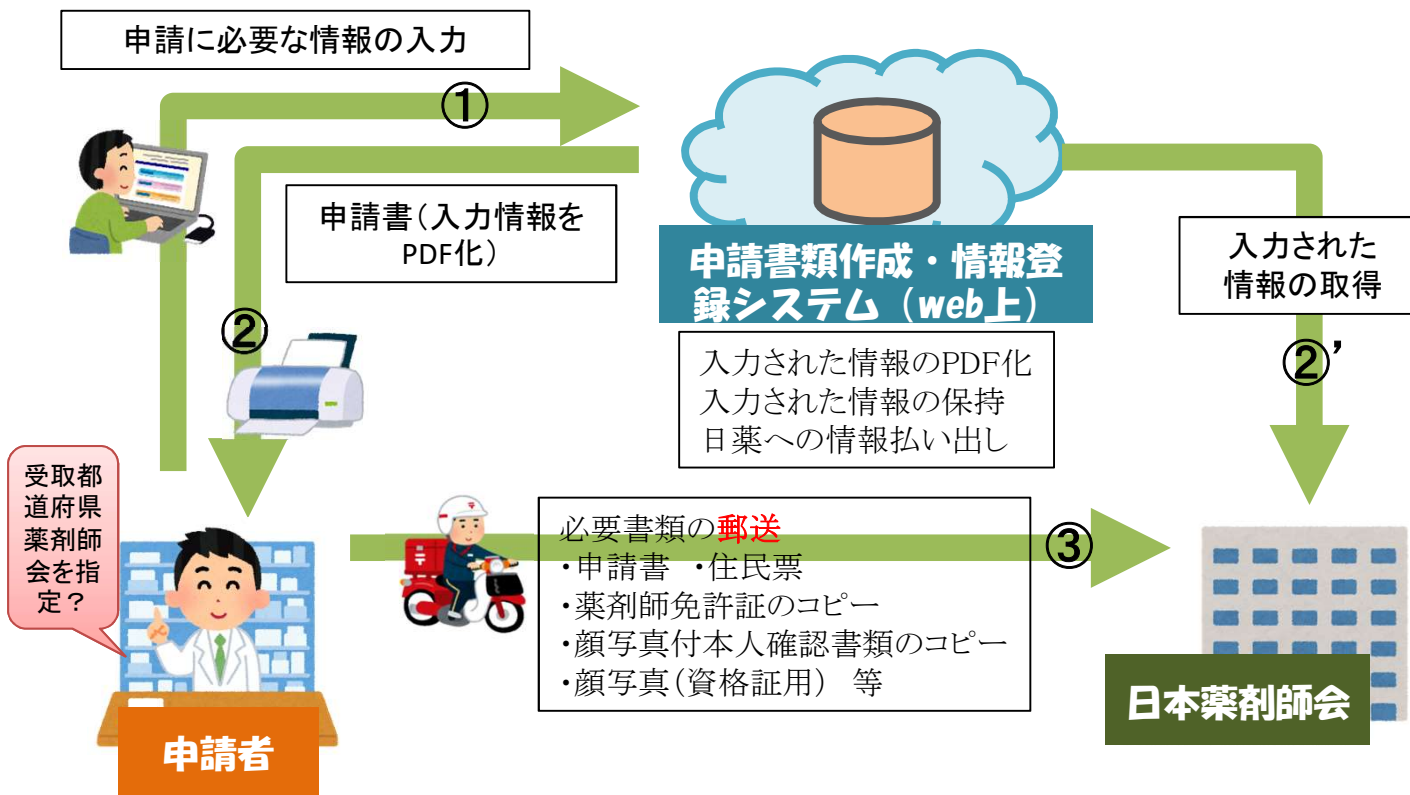
書類取り揃えサポート機能は、
9月16日から利用開始できます(予定)。

■申請の流れ(申請者が実施)

- ① 自身の申請に必要な書類の確認(作成・情報登録システムにアクセスし、Q&A形式で必要書類を確定)
- ② 画面表示(必要に応じ自身で印刷)
- ③ 申請に必要な書類を取り揃えた後、申請作業に移ります。

薬剤師資格証発行フロー概略図 (2nd鍵同時交付)

申請



■申請の流れ(申請者が実施)

- ① 作成・情報登録システムにアクセスし、必要情報を入力
- ② 印刷
- ③ 署名や必要書類を添付の上、申請窓口に郵送



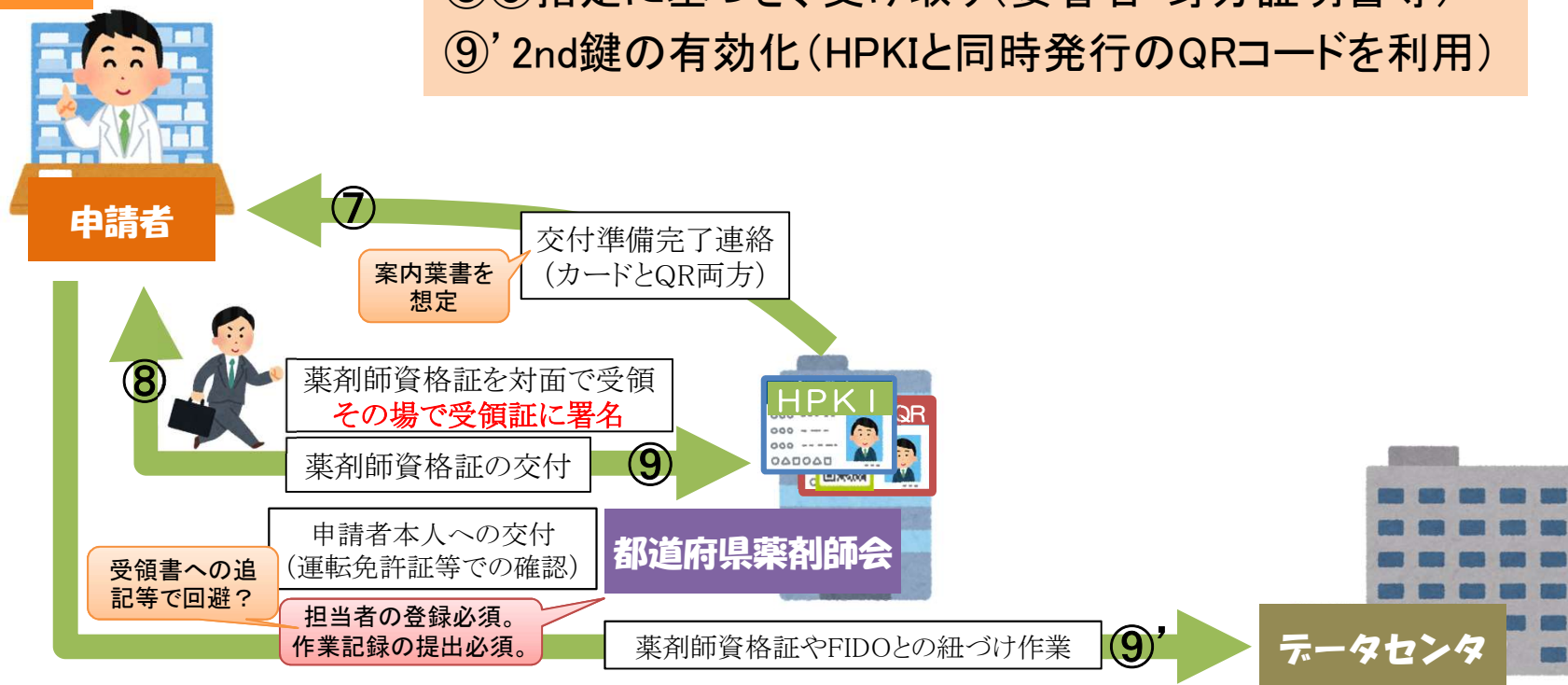
申請手続きの デモンストレーション

薬剤師資格証発行フロー概略図 (2nd鍵同時交付)

受取

■ 受取の流れ(申請者が実施)

- ⑦ 準備完了葉書(電話等)を受け取る
- ⑧⑨ 指定に基づき、受け取り(要署名・身分証明書等)
- ⑨' 2nd鍵の有効化(HPKIと同時発行のQRコードを利用)



その他



- 受付再開日

2022年9月26日(月)

①管理薬剤師(宣誓書を添付)

②その他1名の薬剤師(宣誓書を添付)

※その他の薬剤師は次年度以降

※①②は送付宛先係が異なります

- 価格(5年一括)

定価 26,400円(税込)

会員価格 19,800円(税込)

※決済はクレジットカード・コンビニ決済

※後日、メールにて申請者に決済方法を連絡



・発行目標

R4/3末には、全ての薬局（6万1千薬局）において管理薬剤師を含む1～2名の薬剤師が薬剤師資格証（HPKI）を利用できるようにする。

		発行枚数 現在：1,000枚
導入期	都道府県薬・地域薬剤師会の担当役員等の薬局で、オン資システムが稼働している薬局の管理薬剤師への発行により、今後の発行を円滑に進める体制構築（R4/10～目途）	8,000枚 (累計：9,000枚)
普及期Ⅰ	6万1千薬局の管理薬剤師への発行 (R4/10下旬～R5/1月上旬目途)	52,000枚 (累計：61,000枚)
普及期Ⅱ	2人目の薬剤師への発行 (R5/1中旬～R5/3末目途)	61,000枚 (累計：122,000枚)
拡張期	薬局に従事する他の薬剤師への発行 (R5/4～目途)	必要数 (累計：最大約18万枚)

※カード現物が不足の際には第二証明書を先に発行し、後日薬剤師資格証（HPKIカード）を発行する分を含む



**都道府県薬剤師会
(地域薬剤師会)
のご協力をおねがいたします**